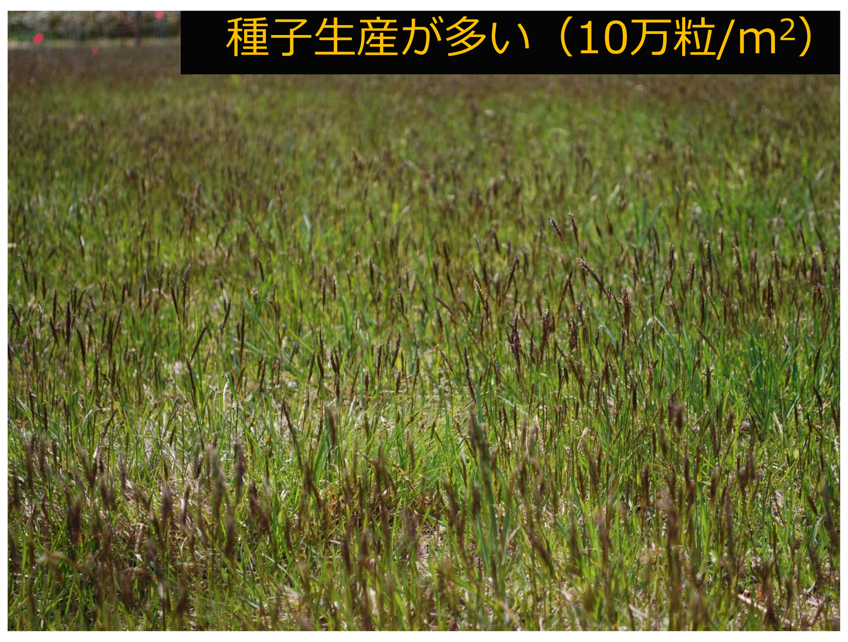
敵を知り対策をたてよう！
草地にはびこる雑草「ハルガヤ」

概　要 Abstract

- ハルガヤは種子生産が非常に早くかつ多い。また、埋土種子の出芽も長期にわたるため短期的な根絶は困難で、更新後も再発生のリスクが高い雑草です。
- ハルガヤ低減対策は、埋土種子対策の輪作、播種当年種子を結実させず適期に播種床処理する更新法、競合力が強い草種の選択および適切な施肥による維持管理が有効です。

10cmに満たない草丈から出穂開始(5/2)

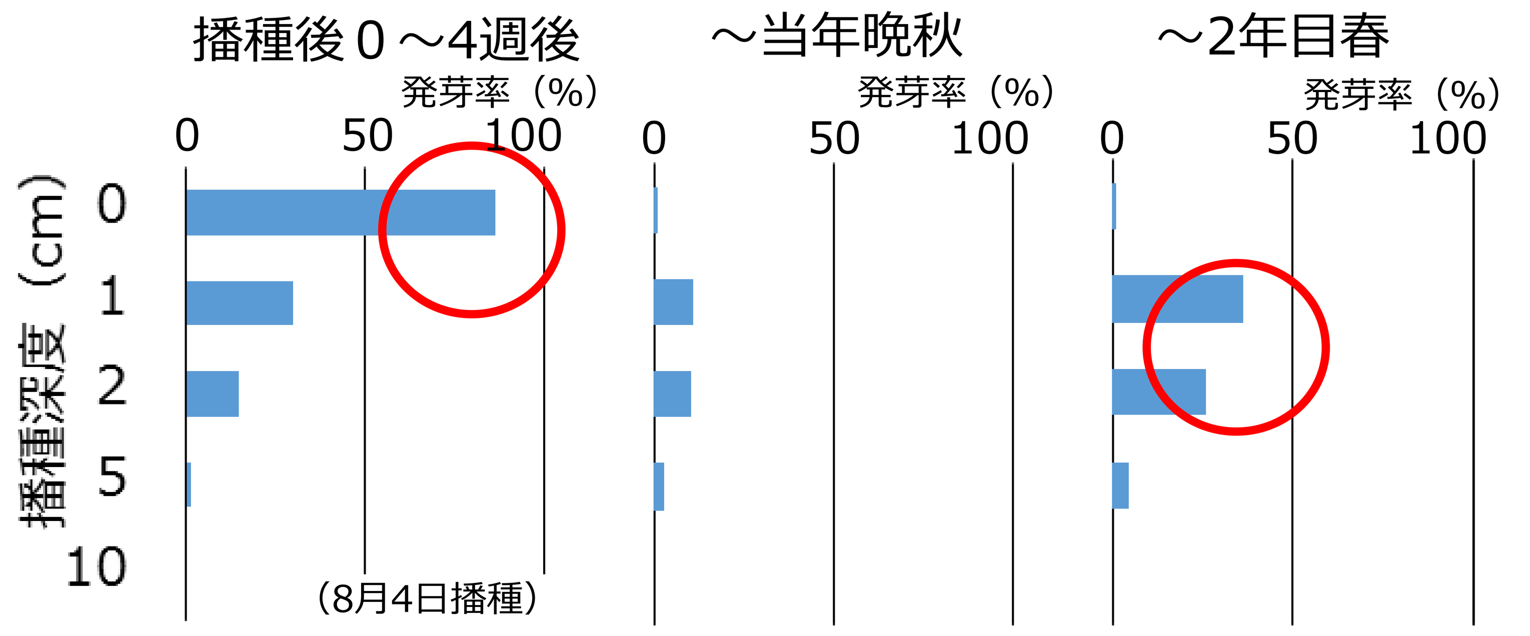


開花すると遠目に見ても草地が茶色 (5/18)

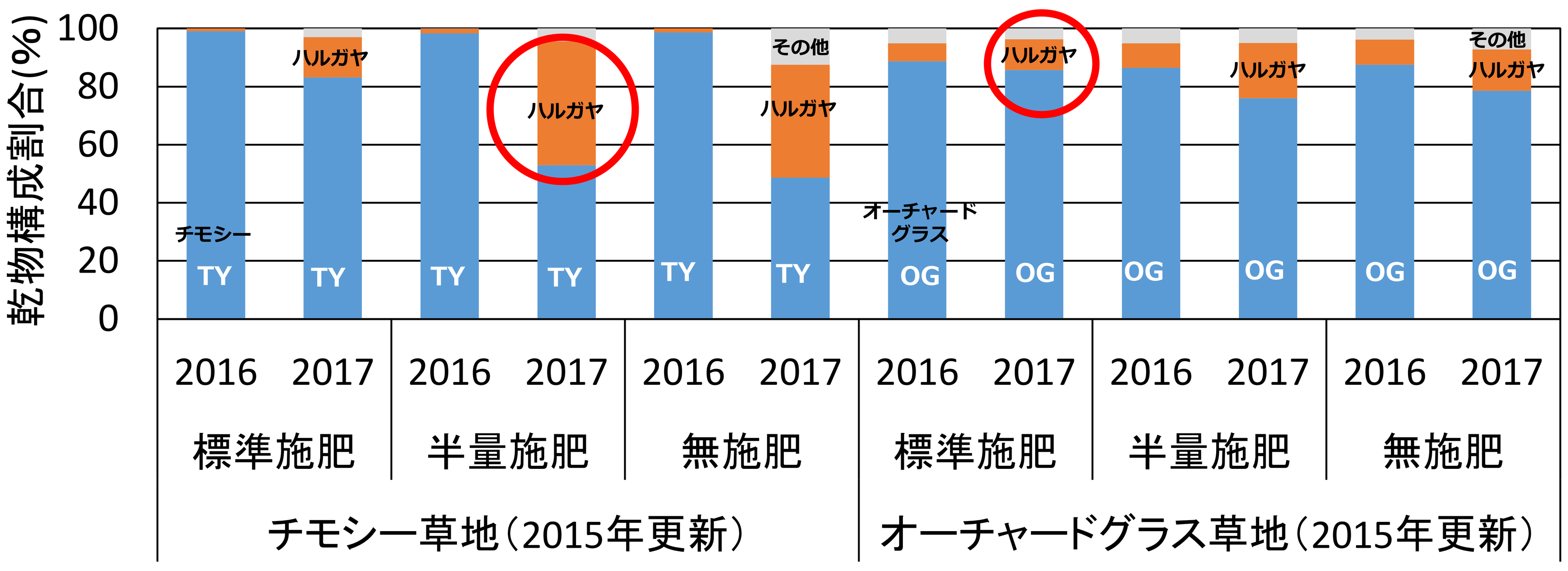
アトラジン45%、4葉期茎葉処理　　　無防除

成　果 Results

遅れて出てくる種子があるので再発生のリスク有り



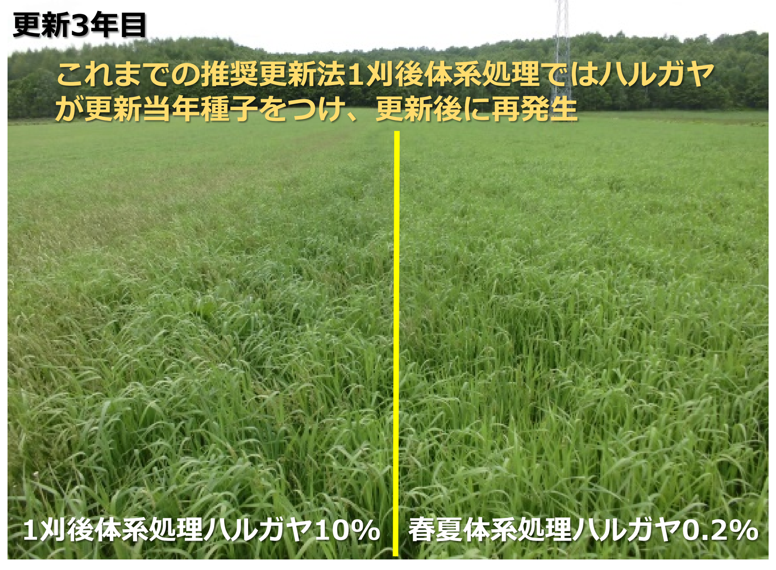
ハルガヤは施肥量が少ないと増加、オーチャード作付けで増加を抑制



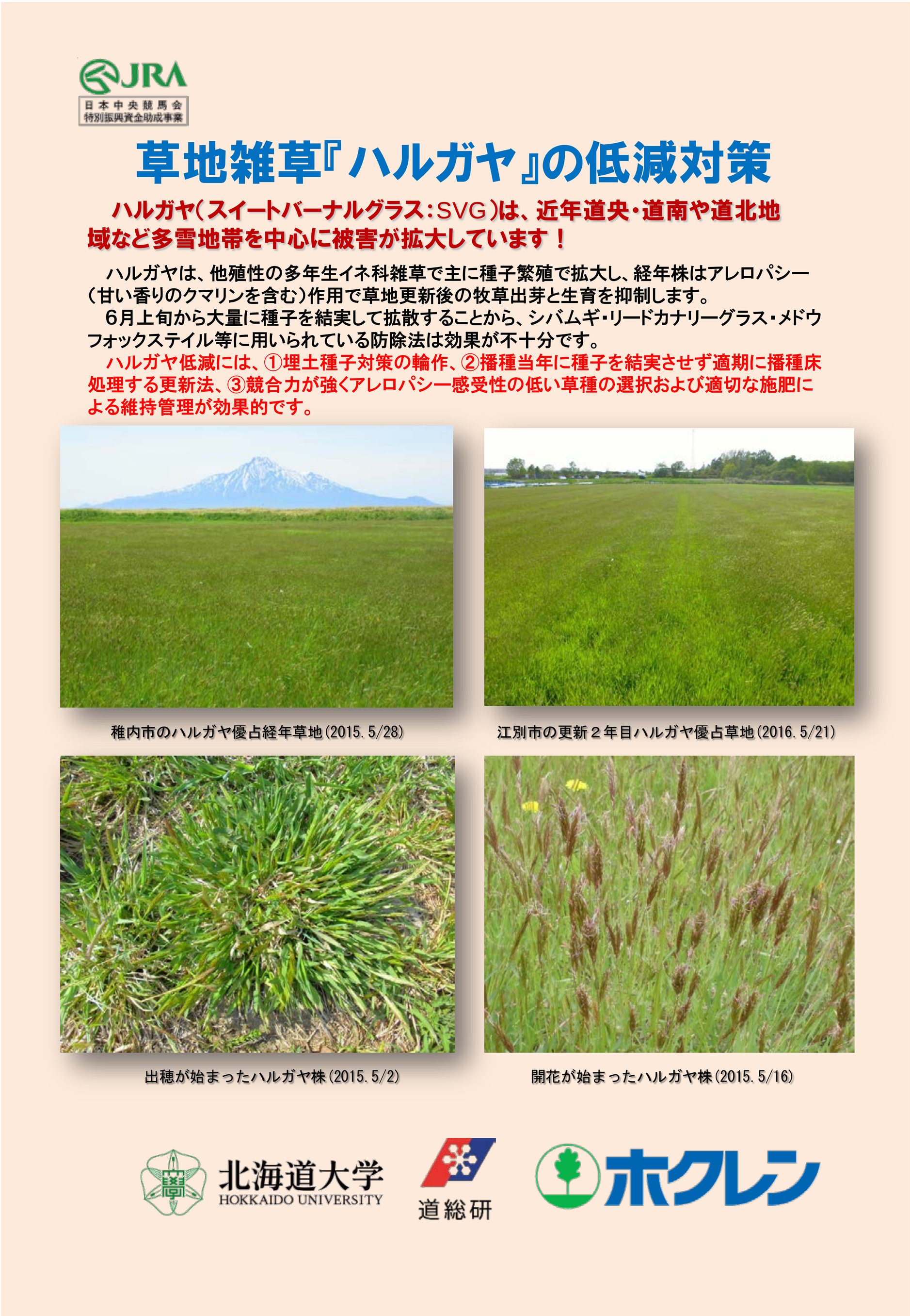
ハルガヤの種子生産時期を考慮した更新法

			5月 上	5月 中	5月 下	6月 上	6月 中	6月 下	7月 上	7月 中	7月 下	8月 上	8月 中	8月 下	9月 上	9月 中	9月 下
ハルガヤの種子生産時期			出穂（4/27～）→						←								
				開花（5/7～）→						←							
						種子生産（6/4～）→						←					
更新方法	春夏体系処理	当年		除草剤	除草剤			耕起整地				除草剤・播種	除草剤・播種	除草剤・播種			
	秋夏体系処理	前年	ハルガヤが出穂した場合は種をつける前に耕起整地									刈取			除草剤	除草剤	除草剤
		当年			（耕起整地）			耕起整地				除草剤・播種	除草剤・播種	除草剤・播種			

前年秋～当年5月までに前植生処理
　播種年にハルガヤの種子をつけさせない。
播種床処理は必須
　今ある埋土種子はできる限り、出芽させて退治
適期、適正に播種
　ハルガヤは裸地があると埋土種子から再発生



ハルガヤの低減対策マニュアル配布中



普　及 Dissemination

- 本試験は日本中央競馬会(JRA)畜産振興事業「難防除雑草ハルガヤの有効防除技術確立事業」により実施し、マニュアルを作成・配布。

連絡先 Contact

畜産試験場
家畜研究部 技術支援グループ
０１５６－６４－０６２６
spchikusan@hro.or.jp